ボーリング柱状図

調　査　名　平成18年度第RD-1号産業廃棄物最終処分場調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.4-1	調査位置	滋賀県栗東市小野地先			北緯	
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部最終処分場特別対策室	調査期間	平成 18年 12月 1日 ～ 19年 6月 29日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社　関西支社 電話（06-6885-6357）	主任技師	大洞輝雄	現場代理人	中島俊	コア鑑定者	門原博幸	ボーリング責任者	竹内順三
孔口標高	142.07m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 KD1-C	ハンマー落下用具	
総掘進長	36.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	141.32	0.75	0.75		礫混じり砂	黒色～褐色			草根を混入する。砂は0.35m以深は細～中砂主体。 0.35m以深は細砂を主体とする。														
2	140.32	1.00	1.75		砂・粘土（互層）	褐灰			砂と粘土の互層である。 1.1m以浅は中砂、1.1～1.5mは細砂である。 1.2m付近では礫を混入する。														5/11
	139.77	0.55	3.30																				
	139.67	0.10	3.40																				
	139.27	0.40	2.80																				
3									1.5m～1.65mは砂混じり粘土。 1.65m～1.75mは細砂で雲母片をわずかに混入する。	5/15 3.80												
4	137.82	1.45	4.25																				5/12
5	136.55	1.27	5.52		粘土	褐色			粘土を主体とし、コアの硬さは指圧で変形する程度である。 2.0-2.1mでは細砂混じり粘土である。														5/14
	136.27	0.28	5.80		砂	褐色			2.3-2.4mは砂を主体とする。														
6	135.77	0.50	6.30		粘土	褐灰			2.4-2.8mは粗砂混じりの粘土である。														5/15
7	134.97	0.80	7.10		砂	褐色			3.9m以浅は細砂主体である。 3.55-3.65m粘土片を混入する。 3.9m以深は、中砂で3.9m付近では含水する。	5/16 7.75													
	134.42	0.55	7.65																				
8	133.27	1.15	8.80							5/17 8.50													5/16
9					粘土	褐灰			粘土を主体とし、コアの硬さは指圧で変形する程度である。 炭化物を混入する。														
10					砂	褐色			5.6m以浅の基質は細砂。5.6m以深は中～粗砂。 5.52～5.7m褐色化著しい。	5/25 10.50												
11					中～粗砂	淡褐			淘汰のよい砂である。														
12	130.07	3.20	12.00		礫混り砂	茶灰			礫は亜円礫で、8mm未満のチャート礫を多く混入する。 基質は粗砂。良く締まっている。														5/17
13					中砂	茶灰			淘汰の良い中砂である。	5/19 13.67													
14					礫混り砂	茶灰			チャートの亜円礫を多く混入する粗砂。 7.60～7.75mφ1cm程度のﾁｬｰﾄ亜円礫濃集。	5/28 14.25													
15					粘土混り礫混り砂	淡褐灰			粘土分を含む礫混じり砂。 9.9～10.0mは粘土分多い。 11.75～11.80m細砂挟む。														
16																							5/18
17					中～細砂	茶灰			比較的含水高く、有機物点在する。 12.0～15.4mは中砂主体。														
18									14.1～14.2, 15.0～15.36mﾁｬｰﾄ礫多量混入。														
19									15.15, 15.37, 15.67, 付近赤褐色化。 15.4～15.6mに灰白色粘土挟在。														5/19
20									15.6～17.2mは細砂主体。														
21									16.1～16.55m茶褐色の砂を縞状に挟む。雲母片僅かに含む。 17.2～17.3m淘汰の良い灰色の粗砂主体。含水多い。														
22	119.97	10.10	22.10						17.3～23.0mは中砂主体。														
23	118.47	1.50	23.60						18.1～18.4mは∠30°程度の褐色縞模様。 20.2～20.8m粘土混じり細砂。														5/21
24									20.58mにφ1cm程度のﾁｬｰﾄ亜円礫含む。														
25	116.72	1.75	25.35		粗砂	茶灰			部分的に礫を挟む粗砂。 22.1～22.45m礫を多く含む。														
26									23.0～23.1mφ1cm程度のﾁｬｰﾄ礫含む。														
27	114.77	1.95	27.30		粘土	黄褐			23.6m付近褐色化し黒褐色礫状を含む。 炭化物, 黄褐色斑を含む。														5/22
28					粘土	青灰			軟質粘土。稀に炭化物含む。														
29	112.57	2.20	29.50		砂	黄褐			27.5m亀裂沿いに黒褐色化。 27.4～27.7m赤褐色化。 27.7～28.2m淘汰の良い中砂。														
30	112.07	0.50	30.00						28.2m付近褐色化。														
	111.87	0.20	30.20																				
	111.57	0.30	30.50			青灰			28.2～28.4m粗砂を主体とし、細粒分多い。 28.6m付近φ3～5mmの礫含む。														5/23
31																							
32	110.17	1.40	31.90		砂礫	青灰			φ3～5mm程度、最大φ2cmのﾁｬｰﾄ亜円礫多く含む。														
33					シルト混じり砂	青灰			ﾁｬｰﾄ亜円礫を多く含む。 漸次的に下位ほど粘土分多くなる。														5/26
34					砂混じり粘土	青灰																	
35					火山灰	灰			31.2m迄シルト分を多く含み、軟質。 31.52m炭化物挟む。 30.2～30.7m層理が認められる。														5/28
	106.07	4.10	36.00		粘土	暗青灰			砂質部を挟在し、やや軟質部を挟む粘土。粘性大。 32.05～32.7m砂質粘土でやや軟質。 33.2～33.4m砂質。 32.8～33.8mは硬質。 33.4～33.5mコアは角礫状で採取され、やや含水を含む。 34.0～34.4m砂質。														

No. 4-1　　0. 00 ～ 36. 00m

ボーリング柱状図

調　査　名　平成18年度第RD-1号産業廃棄物最終処分場調査業務委託

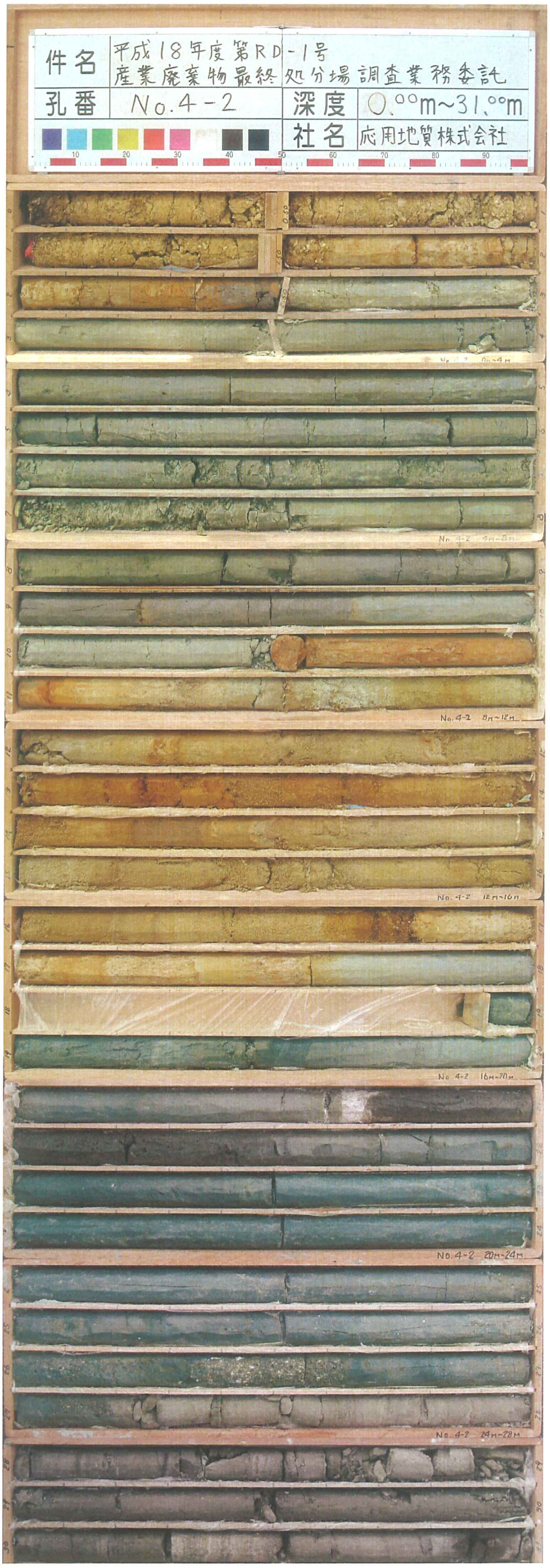
ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.4-2	調査位置	滋賀県栗東市小野地先							北緯	
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部最終処分場特別対策室			調査期間	平成 18年 12月 1日 ～ 19年 6月 29日					東経	
調査業者名	応用地質株式会社 関西支社 電話（06-6885-6357）	主任技師	大洞輝雄	現場代理人	門原博幸	コア鑑定者	門原博幸			ボーリング責任者	梶木俊之
孔口標高	140.63m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具
総掘進長	31.00m								エンジン		ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
1	139.63	1.50	1.50		埋土	黒褐～淡茶灰			レキ混じり砂質粘性土。 レキはチャートよりなる。	5/15 1.03													
2	138.13	0.90	2.50		旧表土	茶灰			旧表土。 植物根混入。														
3	137.63	0.50	3.00		砂混じり粘土	黄灰			砂混じり粘土。 1.60～1.75m　粘土質細砂。 2.10～2.30m　砂分多い。 2.20～2.35m　酸化色を呈す。														5/9
4	136.43	1.20	4.20																				
5					シルト	青灰			青灰色シルトで、下部は砂分含む。	5/22 5.23													
6					粘土混じり細砂	青灰			比較的淘汰の良い細砂。	5/23 5.93													
7	133.13	3.30	7.50		粘土混じりシルト	青灰			非常に硬質なシルト。 部分的に粘土分が多く、下部では粘土質となる。	5/21 7.07 5/17 7.62													
8	131.98	1.15	8.65		粘土混じり細砂	青灰			固結度の高い粘土混じり細砂。 7.70～7.85m　中砂をはさむ。														5/10
9																							
10	130.13	1.85	10.50		粘土	暗灰～青灰			非常に硬質な粘土。 下部に砂分を含む。 8.65～9.65m　暗灰色を呈し、炭化物を含むと思われる。	5/16 10.45													
11	129.43	0.70	11.20		粘土混じりシルト	赤褐色			砂混じりシルト。 赤褐色を呈す。 10.85、11.05mの亀裂沿い赤褐色。														5/13
12																							5/14
13	127.58	1.85	13.05		中砂	青灰～黄灰			比較的淘汰の良い中砂。 11.2-11.7m　青灰色を呈す。 11.7-12.0m　黄灰色を呈す。 11.6m以深は含水高くゆるい。														
14	126.40	1.18	14.23																				
15					細砂	褐灰			褐色を呈する細～中砂。 13.25m赤褐色を呈す。														5/15
16	123.88	2.52	16.75		中砂	茶灰			比較的淘汰の良い中砂。 下位層との境界付近酸化褐色化。														
17																							
18	121.83	2.05	18.80		粘土混じりシルト	淡灰～青灰			17.60m以浅は淡灰色、以深は青灰色を呈す。										18.00		Ⓓ		5/16 5/17
19	120.98	0.85	19.65		細砂	青灰			粘土質微細砂。										18.90				
20	119.98	1.00	20.65		粘土混じりシルト	青灰			下端は淡灰色を呈す。														
21	119.08	0.85	21.55		火山灰	乳白色			巾5cmの軽石質火山灰。														
22					粘土混じりシルト	暗灰			腐植物多く含む。 21.50m付近1cm程度の炭化木片混入。														
23																							
24	115.73	3.35	24.90		粘土混じりシルト	青灰			24.0～24.7mは粘土分多い。														5/18
25	114.73	1.00	25.90		砂質シルト	青灰			稀にφ3～4mmの礫含む。														
26	113.98	0.75	26.65		礫混じり砂質粘土	青灰			φ3～5mm程度の白色・黒色の亜角礫含む。														
27	113.43	0.55	27.20																				5/21
28					粘土混じり砂質シルト	青灰			粘土混じりシルト主体で、下位ほど砂分を含む。 27.05～27.20mは最大φ5mm程度の亜角礫を含む。														
29					火山灰	灰			27.3m付近に弱い層理あり。 29.0m付近から固結度が高くなり、片状に割れる。														
30																							
31	109.63	3.80	31.00																				5/22
32																							
33																							
34																							



No. 4-2 0.00～31.00m